

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【公開番号】特開2001-169099(P2001-169099A)

【公開日】平成13年6月22日(2001.6.22)

【出願番号】特願平11-350097

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 1/40

【F I】

H 0 4 N 1/40

F

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月25日(2005.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デジタル画像データに対して文字エッジ領域／非文字エッジ領域の判定を行う像域分離手段と、前記デジタル画像データに対して少なくとも2種類の所定の処理を施す画像データ処理手段と、前記像域分離手段の判定結果に基づいて前記画像データ処理手段による処理後の少なくとも2種類の画像データの何れかを選択する選択手段と、を有して構成されたことを特徴とする画像再生装置。

【請求項2】

前記画像再生装置は、前記像域分離手段の判定結果を利用して境界画素を検出する境界画素検出手段を有し、該境界画素検出手段による検出及び前記選択手段による選択により、該領域の境界における白筋の発生を抑制した画像を再生することを特徴とする請求項1記載の画像再生装置。

【請求項3】

前記境界画素の検出は、注目画素がエッジ領域であるか非エッジ領域であるかの判定に基づくことを特徴とする請求項2記載の画像再生装置。

【請求項4】

前記エッジ領域は、文字エッジ／非文字エッジかの判定を行うことを特徴とする請求項3記載の画像再生装置。

【請求項5】

前記エッジ領域は、文字エッジ領域／非文字エッジ領域かの領域の判定と、さらに文字内部か否かの判定を行うことを特徴とする請求項3または4に記載の画像再生装置。

【請求項6】

前記画像再生装置は、前記デジタル画像データに対して文字内部の白／黒の判定を行う白／黒判定手段を有し、文字内部の高濃度部のみに書き込みの位相の制御を行うことを特徴とする請求項2から5の何れかに記載の画像再生装置。

【請求項7】

前記領域の情報に基づく前記処理の切り替えにおいて、文字内部の該領域の境界における書き込みの位相を他の部分と異なるように制御することを特徴とする請求項2から6の何れかに記載の画像再生装置。

【請求項8】

前記境界における書き込み位相をランダムに制御することを特徴とする請求項2から7

の何れかに記載の画像再生装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

請求項2記載の発明は、請求項1記載の発明において、画像再生装置は、像域分離手段の判定結果を利用して境界画素を検出する境界画素検出手段を有し、該境界画素検出手段による検出及び選択手段による選択により、該領域の境界における白筋の発生を抑制した画像を再生することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

請求項6記載の発明は、請求項2から5の何れかに記載の発明において、画像再生装置は、デジタル画像データに対して文字内部の白／黒の判定を行う白／黒判定手段を有し、文字内部の高濃度部のみに書き込みの位相の制御を行うことを特徴とする。